

プロトコール名		1クールの日数	放射線治療
DLBCL Pola-R-CHP療法(C2-6)		21日	■なし □あり
投与日	薬品名(※赤字は抗がん薬)		
day1	① パロノセトロン0.75mg + プレドニン注100mg + 生食50mL ② 生食50mL(フラッシュ用) ③ リツキシマブBS 375mg/m ² + 生食250mL 点滴開始30分前にカロナル錠200mg2錠、レスタミンコーワ錠10mg5錠内服。 * 初回投与 最終濃度1mg/mLになるように調製。 投与速度50mL/hで開始し、30分毎に50mL/hずつ増量(最大400mL/h)。 * 2回目以降 最終濃度1mg/mLになるように調製。 投与速度100mL/hで開始し、30分毎に100mL/hずつ増量(最大400mL/h)。 * 2回目以降で臨床的に重篤な心疾患がなく、 初回投与時に発現した副作用が軽微であり、 かつ投与前の末梢血リンパ球数が5,000/ μ L未満の場合 総液量250mLになるように調製。 希釈濃度は1~4mg/mL 投与速度100mL/hで開始し、30分後に200mL/hに増量。 ④ 生食50mL(フラッシュ用) ⑤ ポライビー 1.8mg/kg + 生食100mL 点滴静注用30mg:注射用水1.8mL、 点滴静注用140mg:注射用水7.2mLで溶解。 溶解後の濃度は20mg/mL 希釈後の濃度は0.72~2.7mg/mLとなるようにすること。 初回は90分で投与、2回目以降は忍容性が良好であれば30分で投与可。 投与時は0.2又は0.22 μ mインラインフィルターを使用。 調製後4時間以内に投与終了。 ⑥ 生食50mL(フラッシュ用) ⑦ ドキシソルビシン 50mg/m ² + 生食100mL ⑧ エンドキサン 750mg/m ² + 生食250mL ⑨ 生食50mL(フラッシュ用)		
day2-5	① プレドニン 100mg/body 1日1回朝食後		
day1	前投薬 カロナール200mg錠 2錠 レスタミンコーワ錠10mg 5錠 リツキシマブ投与30分前に内服		
コメント	d1-5:PSL100mg/d投与。RTX投与30分前にカロナル400mg、レスタミン50mg内服。		

プロトコールに関する解説
プロトコールに関する解説はありません。